

イタリア動物愛護協会



家を留守にする人のため
のペット預かり所や、
保養地にはペットOKの
ホテルもあるのだが、き
りきりの予算で一日も
多く遊ばせたいのが主人
たちは、そんなところを

子犬や子猫のときは
「ボチヤ」「ミヤヤ」と
かわいがっていた。せ
いに、大きくなり、とくに
夏休みになると途端に邪
魔者扱いなのである。

捨て犬・捨て猫のう

ベッツト受難の夏休み

ち、八割は飢え
や、薄情な飼い主
を追いかけている
うちに車にひかれ
るなどして死に、
一割が捕獲されて
毒殺されたり、生
体実験用に使われ
るという。捨て犬
による自動車事故

は、毎年四千件にのぼり、死傷者数百人といつから、完全に公害である。

高速道路の入り口では

今年も、愛護協会の人々が「夏休みにベットを捨てないでね」と呼びかけているが、海や山のほとんどの頭がいっぱいの飼主には、「馬耳東風」のようだ。(坂本鉄男)